

泉だよ vol.43

発行 / 医療法人 栄和会新聞部

2010.1.1



新年のご挨拶

医療法人栄和会

理事長 泉川 欣一

新年のお慶びを心よりお祝い申し上げます。

平成21年は激動の年となり、50余年来続いた自由民主党の政権与党が崩壊し、新たに民主党が政権担当を担うことになりました。我が国の新しい未来への第一歩が踏み出されて4ヶ月、政治の流れが少しずつ変化しているなか平成22年の門出を迎えました。

皆様方は新春の清々しい気持ちの中で、これからの1年間の思いを心に期して新しい年を迎えられたものと思います。

また、21年4月にメキシコにて発生したインフルエンザA型（H1N1型）は我が国にも波及し、わずか3ヶ月の間に全国的に大流行を来した現在まで罹患者が120万人の多くに及んでいます。

一方社会情勢をみますと、小泉政権による社会保障費削減をはじめとした政策の不備が、全国的な不況と地域の格差を招き、私たちの故郷島原半島もかつてない程の生活環境の変化により疲弊していることは紛れもない状況にあります。

医療環境に於いても数年に及ぶ医療費抑制のなかで、多くの医療機関で十分な医療の提供が不可能となり、国民の健康管理に多大な影響をもたらし、医師不足、病院不足、看護師不足など日々増悪している現状にあります。今日の我が国の医療費は先進7カ国の中で最も低く、早急に改善しなければ世界に冠たる医療を保持してきた我が国の医療は完全に崩壊するであろうとさえ言われています。

このような大変厳しい社会状況の中での平成22年の新たな出発ですが、私たち医療法人栄和会は開設以来培ってきた豊富な経験と高度な知識を持って、これからも地域の中核医療施設としてその責任を果たし、地域の皆様に安心して医療、介護、福祉を任せて頂けるように精進と努力を継続して行く所存であります。

皆様方の暖かいご支援とご鞭撻をお願い致します。

最後に、栄和会の職員の皆様方には連日の多忙な日々の中ではありませんが、これからも心をついに地域医療、介護、福祉の専門家としてより邁進して頂くことを心からお願ひ申し上げて新年の挨拶に代えさせていただきます。

栄和会基本理念

「悩める人を癒し、苦痛を和らげ、心を慰め、そして病気の予防を」

平成22年1月1日



第6回地域医療連携研修会開催



11月13日(金)ウェディング石川ホールで当院の開放型病床に登録をいただいている病・医院の先生方を対象に開催しました。講師に長崎の医療法人光晴会病院心臓血管外科部長 末永悦郎先生をお招きして「糖尿病患者における冠動脈バイパス術について」のテーマで講演をしていただき、参加者は当院の職員を含め309名と多く、有意義な研修会でした。

お帰いなさい 長野先生



長野政幸先生がながさきハートクリニックより再赴任してこられました。ながさきハートクリニックでは冠動脈疾患に対し長崎県一ともいえる症例数を検査・治療されました。

当院におかれましても、その経験を多くの方々の循環器疾患の治療と予防に役立てて下さると確信しています。

循環器内科医師 長野 政幸

こんにちは。今回平成21年10月より再赴任してきました長野です。前回赴任してきた際は平成18年6月1日から平成19年11月30日までの約1年半勤務させていただきました。その時、生を授かった私の一人息子も、もうすぐ3歳になり島原ではいい思い出ばかりです。今回再赴任させていただき島原の皆さんと出会えたことをうれしく思っています。

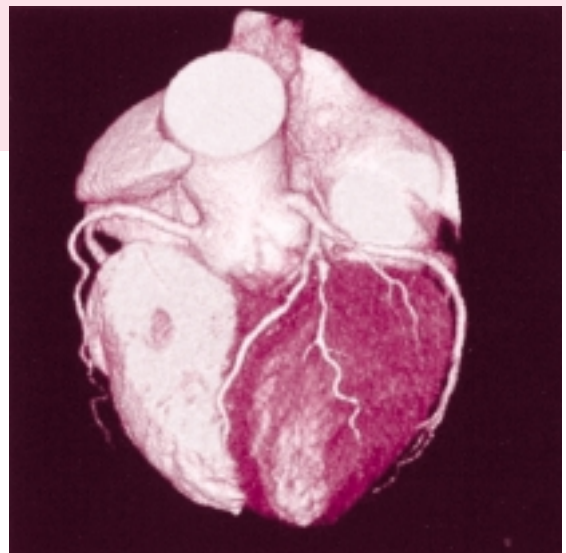
島原半島の循環器医療充実を目指し、心血管疾患の予防・治療に貢献出来れば幸いです。よろしくお願いたします。

冠動脈3D画像 配布をはじめました！

当院では、心臓を取り囲む冠動脈といわれる血管をCTにて評価することが出来ます。

冠動脈CTで狭窄部位があることが疑われた際に、本人だけではなく家族もCT画像をみることが出来ます。

興味がある方は、診察の際にお尋ねください。



乳がんは「早期発見・早期診断・早期治療」を！



“がん”と聞くと不治の病を連想しますが、乳がんは普段から注意して自分の体をチェックし、定期的に検診を受けていれば、大事になることを未然に食い止めることができる、もっとも怖くない病気のひとつです。

それなのに、日本では乳がんで命をおとってしまう人が年々増え続けています。現在では日本女性約20人に1人が乳がんにかかっています。特に壮年期(30歳～64歳)女性の死亡原因のトップになっており、働き盛りを襲うがんともいえます。

当院では、地域の女性の乳がん死亡数の減少に貢献できるよう、さまざまな活動や技術の習得に努めてまいりました。今回は、その一部を紹介します。

今年度は、『マンモグラフィ精度管理中央委員会』の各認定の更新年でした。『マンモグラフィ検診施設画像認定施設』『検診マンモグラフィ読影認定医師』『検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師』いずれも更新することができました。

また、『日本乳腺甲状腺超音波診断会議』主催の『乳房超音波講習会』にて実力評価試験を合格しました。

このような活動が認められ、祥伝社出版雑誌『からだにいいこと』に女性にやさしい乳がん検診クリニックとして、当院が掲載されました。



| 施設名 | 住所・電話番号 | 特徴 |
|------------------|--------------------------------|-----|
| 医療法人 栄和会 泉川病院 | 南島原市深江町丁2405 ☎ 0957-72-2017 | 特 殊 |



また、11月29日に有家町コレジヨホールにて『ピンクリボンフェスタ2009島原半島』が開催されました。乳がん無料検診や講演会、映画上映など多くのイベントが行われ、島原半島では初めてのピンクリボンフェスタでしたがたくさんの住民のかたに参加していただくことができました。

これからも乳がんでなくなる島原半島の女性が1人でも少なくなるよう尽力していきたいと思います。

職場案内

泉川病院 3階病棟

3階病棟は呼吸器、循環器、消化器がメインの病棟です。

一般病棟56床、亜急性病床4床の計60床を3チームに分けて、病棟の基本方針「安全・安心な医療及び看護サービスを提供いたします」をモットーに毎日の看護を提供しています。



ここでチームの紹介をしたいと思います。

Aチームは、301号室や313号室（うち個室8室）を担当しています。

主に準急性期の患者様や、感染症等個室での治療が必要な患者様を受け持っています。メンバーの看護師は若干年齢層が高めですが、患者様がより安心して入院生活を送れるよう心掛けています。



Bチームは、315号室から321号室（うち亜急性1室）を担当しています。

リハビリ目的の患者様から急性期の治療を終え安静目的の患者様を主体に看護しています。メンバーも新人が多く、新鮮な空気を感じている日々でございます。毎日、努力の積み重ねで頑張っております。暖かく見守ってください。



Cチームは、322号室から327号室を担当しています。

主に呼吸器・循環器疾患を持ち、尚且つ嚴重な観察の必要な重症の患者様を受け持っています。

多忙な業務の中でシワが増えても、笑顔（^^）を絶やさず患者様や家族の方との対応を心掛けています。どうぞ、皆様、お気軽に声を掛けて下さい。

いきいき健康教室のご案内

1月16日(土)

シックデイについて
～看護師より～
体調不良時の食事の摂り方

3月20日(土)

体脂肪を測ろう！
～看護師より～
食事療法長続きの秘訣

詳細は毎月、泉川病院掲示板にてご案内しておりますのでご覧下さい。
3月は昼食を準備しております。



栄和会職員研修会報告

10月8日(木)

ふるさと伝承館 感染症研修会
講演テーマ 「結核対策」

講師

(株)川崎メディアコミュニケーションズ
川崎 賢二 先生

11月19日(木)

ふるさと伝承館 接遇研修会
講演テーマ 「接遇力が病院経営を支える」

講師

大島 昭子 先生

第9回初期消火操法競技大会

第9回初期消火操法競技大会が10月23日(金)に島原復興アリーナで開催されました。参加するにあたり消防士の方々のご指導を仰ぎ何度も練習を重ねましたが、いい結果に生かせなかったのが残念でした。

しかし今までよりも防火に対する意識などが変わり迅速に対応して行きたいと思います。

(監督：吉村洋蔵、指揮者：齋藤 司、1番員：大橋一誠、2番員：島田健雄、補欠：中川洋平)



久住山登山

診療技術サービス部 薬剤課 大塚 麻未

私たち栄和会職員5名で大分県にある久住山(1787m)に登りました。牧ノ戸登山口から出発し、最初は肌寒くどこまでも続く道のりに先が思いやられましたが、久住山頂上にたどり着くと雄大な景色や紅葉などが一望でき、足の痛みや疲れも和らぎました。山小屋では携帯電話の電波も届かず、満天の星空を見てのんびりとした一夜を過ごしました。どれもが東京で育った私には心と体の活力となりました。下山後は温泉に入り、次はこの山に登る？とすっかり登山にはまっています。私たちでした。



新人紹介



右田美幸紀
(正看護師)



横田 功清
(准看護師)



大町 輝子
(託児所)



片山 清子
(介護士)

さあ
とろぞー



どりゃ
よーできちよる
とん

3階の菜園にて
カブの収穫

筆ペン倶楽部
96歳の手習い
上手じゃる!?



ホットケーキで
初めて作った
ばってん
おいしがごた

「この後200枚程作り
みんなでおいしく食べました」

若っ人が
力をこめて
“よいしょー”
“よいしょー”



力作!!



フォンテ通所リハビリテーションご利用の皆様とスタッフが協力して作成しました。(510cm x 154cm)



栄和会託児所

平成21年9月、栄和会職員専用の託児所を開設しました。0歳(産休明け)から3歳までのお子様を大切にお預かりします。職員の皆さんには安心して働いていただけるよう、お子様には毎日喜んで来てもらえるよう、託児所スタッフ一同努力していきます。